



神内っ子

笠岡市立神内小学校 学校だより
令和3年12月23日 No.22

【笠岡東中学校区小中一貫教育 教育目標】

- 郷土を愛し、夢の実現に向けて高め合い、たくましく生きる児童・生徒の育成
- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・元気な子
- ・ふるさと大好き神内っ子



保幼小中高 連携 ～青空認定こども園の園児たちと一緒に～

笠岡東中学校区の保育園、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校高校が連携をして地域の子どもたちを育てていく取組をしています。

11月29日に子どもたちが行った『美化活動(地域清掃奉仕活動)』はその一つです。みんなで地域をきれいにし、住みやすい町にしていこうという趣旨で毎年行っています。今年度もコロナ禍ということで、それぞれの学校で日を分けて実施しました。福浦公園については、青空認定こども園の園児と小学生と一緒に清掃活動を行いました。園児も一緒ということで、清掃活動も一段と熱が入っていました。

そして、12月14日には、1年生が青空認定こども園の年長園児を『あきのわくわくランド』に招待して、一緒に楽しみました。生活科の時間に秋見付けで拾ってきたドングリや落ち葉などで、けん玉や、やじろべえ、迷路、マラカスなどのおもちゃを作りました。1年生は、昨年自分たちがしてもらって楽しかったことを覚えていて、どうやったら園児に楽しんでもらえるかを考えて取り組んできました。当日は、遊び方を教えたり、一緒に遊んだりしてしっかり活動していました。もうすっかりお姉さん、お兄さんの顔です。こども園から小学校入学に向けての段差をできるだけ滑らかなものにするための取組にもなっています。



『非認知能力』～連携して育成したい資質能力～

笠岡東中学校区小中一貫教育、保幼小中高で連携を図り、育てていきたい資質能力として、『非認知能力』があります。これは、点数でははかることができない、生きていく土台となる力、生涯の学びを支える力であり、学力や人間性を高めていくためにも必要な力です。

大きく「自分と向き合う力」、「自分を高める力」「他者とつながる力」に分けられます。項目を表にまとめると、以下ようになります。保幼小中高、それぞれの発達段階でどんなことを目指すのか、また、生活のどの場面でどんな力を育てていくのかについて、校内や学校間で研修を行い、実践を重ねています。

11月に、中学校の先生を講師に招いて、『非認知能力』の研修をしました。



自分と向き合う力	粘り強さ	我慢する気持ち、継続する力、忍耐力
	自分をコントロールする力	回復する力、気持ちの切り替え、落ち着き、情緒の安定
自分を高める力	主体性	責任感、目標設定、行動力
	挑戦力	夢を育む、前向きさ、向上心、やる気
他者とつながる力	コミュニケーション力	あいさつ・返事、発信力、傾聴する力
	思いやる力	相手に寄り添う、思いやり、共感する
	協力・協働	団結力、協調性、仲間を大切にする

*****ステキ・ステキ*****



職員室に大きな声が聞こえてきました。何だろうと窓の外を見ると、1年生の体育の時間に縄跳びをしていて、続けて跳んでいる友達に「頑張れー!頑張れー!」と、みんなで声援を送っていました。

皆様、よいお年をお迎えください。


